

平成30年度 生駒市環境モデル都市 取組実績

資料2

都市構造の再設計	省エネルギーフォーム支援	住宅省エネルギー改修工事補助（建築課）（実績 31件） 集合住宅共用部LED化補助金（実績 10件）
	中古戸建て住宅のリノベーション	既存住宅流通等促進奨励金（建築課）（実績 10件） 「いこま空き家流通促進プラットフォーム」を設立。空き家流通促進検討会議を月に1度開催しながら空き家所有者支援を実施（住宅政策室）（取扱件数29件（内成約件数：5件））
	高齢者にやさしいコンパクトシティの整備	学研北生駒駅中心地区まちづくり事業計画会議（全体会1回、コアメンバー会議5回、勉強会1回）を実施。協議会設立に向け、事業推進上の課題確認や意見交換を行った。（都市計画課）
資源循環・エネルギー自給システムの構築	資源循環・エネルギー自給に関する市民の啓発	全額市民出資による市民共同発電所を運営する「市民エネルギー生駒」による取組が「第10回協働まちづくり表彰」において準グランプリを獲得。市民等への情報発信を実施 NPO団体を活用した体験授業を行う「エコキッズ」事業を実施 国際NGOであるFEEが実施する環境学習プログラム「エコスクール」の取組を継続実施 欧州連合（EU）が実施する都市間協力事業「IUCプロジェクト（欧州連合と日本の都市間連携協定）」に基づく都市間交流により、パートナー都市であるイタリア国アンコーナ市職員と市民の交流会を行い、意見交換や市民の取組の発信を行った。
	省エネルギー診断の推進	省エネルギー診断（うちエコ診断）の実施（参加者 50名）
	太陽光発電システムの加速度的普及促進	太陽光発電普及促進事業補助 ・1kWあたり2万円（実績 76件） 家庭用蓄電システム設置補助 ・1kWhあたり1万円（実績 43件）
	燃料電池・コージェネレーションの導入支援	家庭用燃料電池設置補助 ・1件あたり7万円（実績 222件）
	新電力・地域エネルギー会社の設立検討	「いこま市民パワー株式会社」による、市内公共施設及び、民間事業所への電力供給を継続し、平成30年度末時点で85施設へ27,106,478kWhを供給
ICTを活用したコミュニティサービスの推進	各種EMS導入支援	住宅用エネルギー管理システム（H E M S）設置補助 ・1件あたり上限1万円（実績 26件）
食のバリューチェーン構築	資源循環の拠点となるエネルギー&バイオセンターの設立検討	当初計画していたバイオコークスに関する事業は、民間によって実施済み。現在検討している案件なし。
コミュニティ交通システムの再構築	電気自動車の普及促進	市内の5箇所（市役所、エコパーク21、図書会館、北コミュニティセンター・南コミュニティセンター）に設置された電気自動車用急速充電器を引き続き運用 家庭用蓄電システム設置補助でV2H設置費用の一部補助
	超小型モビリティの導入検討	超小型モビリティ2台の乳児等訪問事業での運用を継続（健康課）
	モビリティ・マネジメントの導入	コミュニティバスの運用 ECO-net生駒と協力し作成した自転車利用ネットワークマップ「くるりんいこま」の配布